



NEWS LETTER



診療放射線部とあなたをつなぐ広報誌

NEWS LETTERとは？

当院の放射線検査の特色をみなさまと共有いたしたく2018年に発行をはじめました。毎回、試行錯誤しながら作成しています。ぜひご覧ください。

バックナンバー ~クリックしてください~



1 頭部CT
血管のお話



2 胸部CT
肺のお話



3 頸部CT
血管のお話



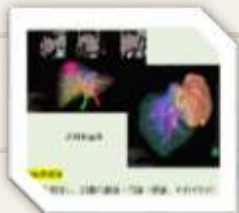
4 腹部CT
胆のうのお話



5 歯科CT
歯・顎のお話



6 腹部CT
腎臓のお話



7 腹部CT
肝臓のお話

病院HPへ
もどる

病診連携紹介HPへ
もどる

放射線科HPへ
もどる



NEWS LETTER

頭部領域のCT画像処理のご紹介

地域の先生方におきましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進させるため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長させていただいています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも地域医療に貢献するために職員一同取り組んでいく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

診療放射線技師が行っている放射線検査のご理解していただくとともに、患者さまの安全性をより高めていくことを、先生方だけでなく、クリニックで働く皆様にも共有していただけるように、新しく「NEWS LETTER」を発行しました。

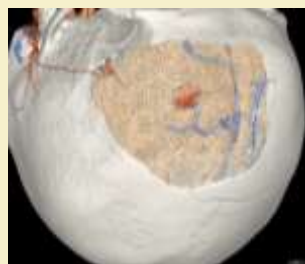
今回は、CT装置の進化に伴い、従来より格段にきれいな画像を得ることができるようになった画像処理を少しだけ紹介させていただきます。頭部の領域では、造影剤を用いたCTA（CT血管造影）の3次元画像により頭蓋内血管構造を確認でき、動脈瘤の存在診断、脳腫瘍などの術前シミュレーションとして用いられています。3D画像の一部をご紹介します。



頭部領域の画像処理



動脈瘤の診断においてはDSAと同等の高い診断能があり、大きな瘤から微小な瘤まで描出できます。



開頭手術をする際のDr.目線の画像です。手術のシミュレーションとなるように作成しています

NEW TOPICS



This is a ...



動脈・静脈の識別も可能です。そして腫瘍への栄養血管の特定も可能となっており、術前シミュレーション画像として大変有用とされています。



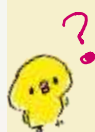
JCHO下関医療センター（診療放射線部）
TEL 083-231-5811（代表）
FAX 083-228-0338（地域連携部）

NEWS LETTER

胸部領域のCT画像のご紹介

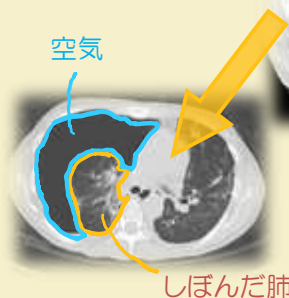
地域の先生方におきましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進させるため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長させていただいています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも地域医療に貢献するために職員一同取り組んでいく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。診療放射線技師が行っている放射線検査のご理解していただくとともに、患者さまの安全性をより高めていくことを、先生方だけでなく、クリニックで働く皆様にも共有していただけるように、新しく「NEWS LETTER」を発行しました。今回は、CT検査の中で特に件数の多い胸部領域の画像をご紹介します。CTの進歩により、撮像時間が短縮され、短時間の息止めにより分解能の高い鮮明な画像が得られるようになりました。また、当院ではCTの単純検査は予約枠関係なくお受けいたしておりますので、ぜひご利用いただけたらと思います。胸部CTの症例はさまざまありますが、その中の2例をご紹介します。

胸部CT（初級編）



Q.突然ですがみなさまへ問題です。

こちらの胸部CT画像ですが、一体こういった症状でしょうか???



空気

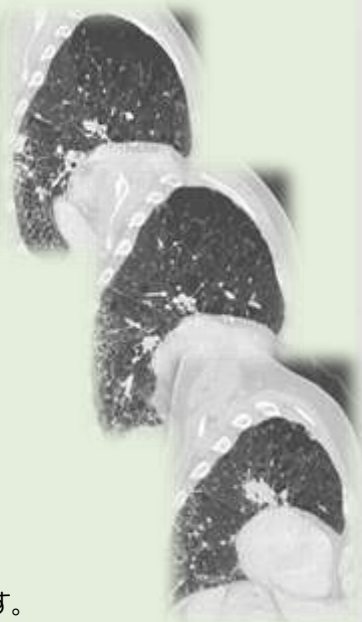
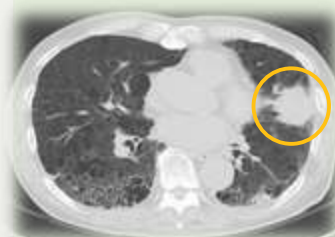
正常

しぼんだ肺

A.気胸の画像

肺はいわば風船が膨らんでいるようなものですがその空気が抜けてしまい、しぼんでいる状態です。

NEW TOPICS



肺がんが疑われる画像です。

気管支内視鏡治療用に病変までの気管支の走行を追える画像再構成や仮想内視鏡画像も作成が可能です



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

FAX 083-228-0338（地域連携部）

頸部領域のCT画像処理のご紹介

いつもご紹介いただきありがとうございます。

頭部領域に引き続き頸部領域のご紹介です。

頸部領域では、造影剤を用いたCTAの画像より動脈瘤や血管狭窄、脳腫瘍など様々な症例の診断・参考に有用な画像をご提供しています。



頸部領域の画像処理

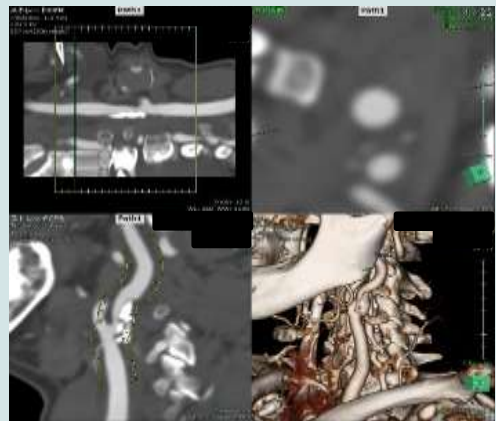


頸動脈のVR画像です。目的に合わせた撮像範囲で撮影しており、鎖骨下動脈などの狭窄まで十分にわかります。



頸動脈のVR画像と同時に、右図のMIP画像を作成しています。MIP画像では、石灰化部分が白く写り一目瞭然となっています。

Puls one



頸動脈に狭窄がある場合、その径を測ることはもちろん、どのよう
に石灰化があるかなど全周から観
察することができます。

平日17:15~18:15の営業時間外も電話
予約を受け付けています

時間外は ☎083-231-5811

“病診受付”とお伝えください



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

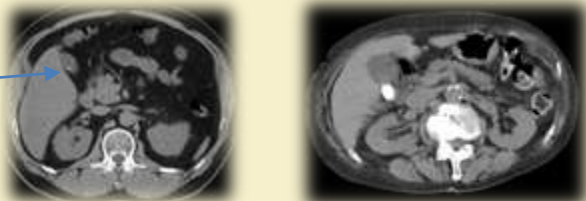
FAX 083-228-0338（地域連携部）

NEWS LETTER

腹部領域のCT画像のご紹介

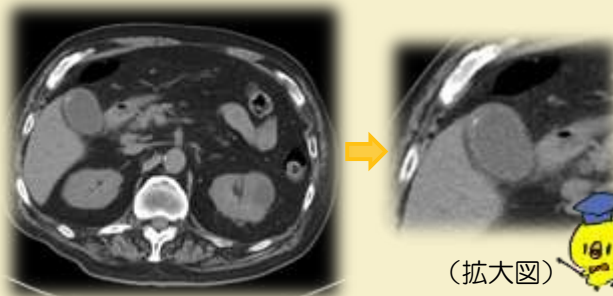
地域の先生方におきましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。今年も何卒よろしくお願い申し上げます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進させるため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長させていただいています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも地域医療に貢献するために職員一同取り組んでいく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。診療放射線技師が行っている放射線検査について、先生方やクリニックで働く医療従事者の皆様と情報を共有することで、患者さまの安全性をより高めていけるよう、新たに「NEWS LETTER」を発行いたしました。今回は、CT検査の中で件数の多い腹部領域の画像をご紹介します。CTの進歩により、撮像時間が短縮され、短時間の息止めにより分解能の高い鮮明な画像が得られるようになりました。また、当院ではCTの単純検査は予約枠関係なくお受けいたしておりますので、ぜひご利用いただけたらと思います。今回は、腹部CTの症例をご紹介します。

腹部CT（胆のう編）



胆石（胆のうの中の石）

大きなものから微細なものまで明瞭に描出されます。

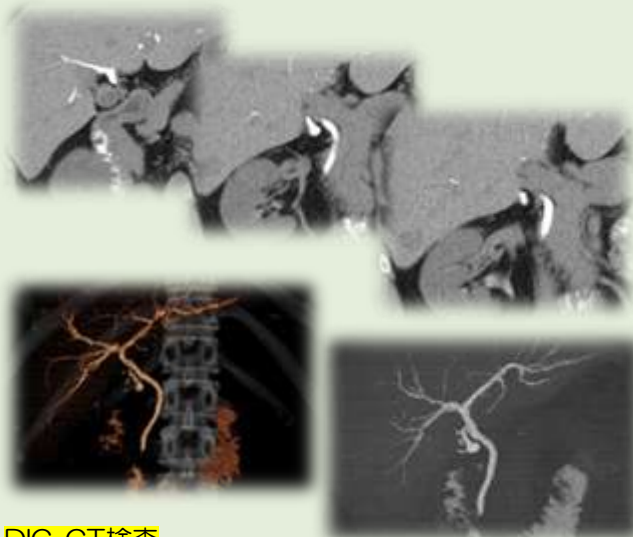


（拡大図）

胆のう炎

胆のうに炎症がおこることにより、胆のう壁が肥厚しています。また、炎症のため、CT画像では胆のうの周りが白く描出されます。

Puls Alpha



DIC-CT検査

点滴で胆汁中に排泄される造影剤の投与を行った後CT撮影し、胆管を詳しく調べる検査です。

胆のう管と総胆管の合流を確認し、手術前のアプローチに役立てられています。



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

FAX 083-228-0338（地域連携部）

NEWS LETTER

歯科領域のCT画像のご紹介

地域の先生方におかれましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進するため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長しています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

このたび、診療放射線技師が行っている放射線検査について、先生方やクリニックで働く医療従事者の皆様と情報を共有することで、患者さまの安全性をより高めていけるよう、新たに「NEWS LETTER」を発行いたしました。今回のテーマは歯科領域のCTです。CT装置の進歩により、歯科領域においても、たいへん微細な構造まで描出できるようになりました。

また、当院はCTの単純検査は予約枠関係なくお受けしておりますので、ぜひご利用いただけたらと思います。

歯科CT



横切り再構成画像

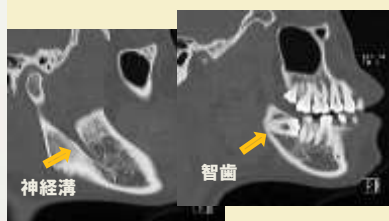


X線のパノラマ撮影



CT再構成画像（パノラマ）

歯科CTでは、撮影したデータから新たに画像を再構成し、さまざまな角度の画像を作っています。X線パノラマ撮影のような画像も作成できます。（右写真）



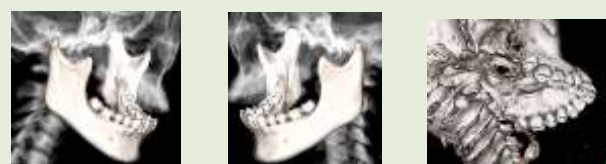
再構成



症例紹介

智歯（親知らず）の抜歯の際に神経との位置関係を知るため、歯と神経溝との位置関係がわかるような角度の画像を作成しています。

3D image



3D画像構築

歯科領域のCTにおいても、3D画像を作成しています。交通外傷などによる骨折等の診断にも有用です。そのほかに必要な画像のご要望がありましたら、ぜひお聞かせください。



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

FAX 083-228-0338（地域連携部）

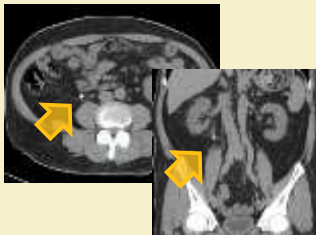


腹部領域のCT画像のご紹介

地域の先生方におかれましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進するため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長しています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

このたび、診療放射線技師が行っている放射線検査について、先生方やクリニックで働く医療従事者の皆様と情報を共有することで、患者さまの安全性をより高めていけるよう、新たに「NEWS LETTER」を発行いたしました。今回のテーマは腹部領域（腎臓）のCTです。腎臓のCTも、装置の性能向上により短時間の息止めで大変きれいな画像を得ることができるようになりました。また、造影剤を用いることで、血管や尿管の3D画像も得ることができます。当院の単純CT検査は予約枠関係なくお受けしておりますので、ぜひご利用いただけたらと思います。

腹部CT（腎臓）



尿管結石（黄色）



腎のう胞（青色）

尿管結石のような小さなものから、のう胞などの比較的大きなものまで、ハッキリ撮影することができます。

3D image



腎動脈3D画像



腎動脈+静脈3D画像

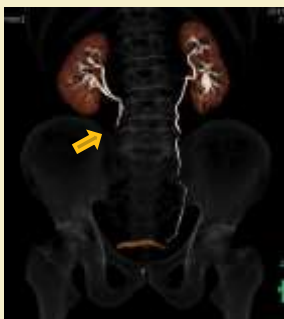
3D画像構築

造影剤注入後、動脈や静脈がきれいに映るタイミングで撮影を行い、ワークステーションで血管3D構築を行います。動脈や静脈などの関係性が分かりやすく表示することができ、術前シミュレーションや患者さまへの説明の際にとっても役立つ画像となっています。

色分けして
分かりやすく
します



あれ？
尿管が途切れた
みたい



尿管の3D画像です。造影剤の排出の流れを観察しています。造影剤を注入後4～6分の時間をあけ、撮影をすることで描出ができます。狭窄があると、矢印のような途切れた画像で表示されます。



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

FAX 083-228-0338（地域連携部）



NEWS LETTER

腹部領域のCT画像のご紹介



vol.07
2019.05.31

地域の先生方におかれましては、平素より放射線検査へのご理解と、患者さまのご紹介をいただきありがとうございます。当院では、保有しているCT・MR等の医療機器の共同利用を推進するため、昨年度から平日（月～金）の受付時間を18時15分まで延長しています。更なるご利用をお願いするとともに、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

このたび、診療放射線技師が行っている放射線検査について、先生方やクリニックで働くスタッフの皆様と情報を共有することで、患者さまの安全性をより高めていけるよう、新たに「NEWS LETTER」を発行いたしました。今回のテーマは腹部領域（**肝臓**）のCTです。肝臓CTは、肝細胞癌や血管腫といった肝腫瘍や肝硬変、脂肪肝、慢性肝炎、アルコール性肝障害等の画像評価に適しています。また、造影剤を使用し、WS（ワークステーション）を用いての3D血管構築、ならびに手術支援として肝解析画像の作成も行っております。

当院はCTの単純検査は予約枠関係なくお受けしておりますので、ぜひ、ご活用いただけたらと思います。

腹部CT（肝臓）



多発肝嚢胞
(⇒)

正常な肝臓

脂肪が沈着した肝臓

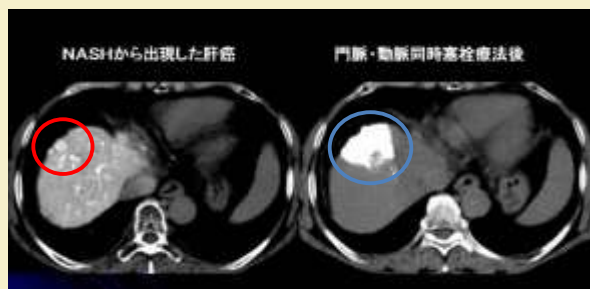
脂肪肝

脂肪肝の場合は、肝臓と脾臓のコントラスト(濃淡)が変化し、脾臓の方が白く映ります

症例紹介

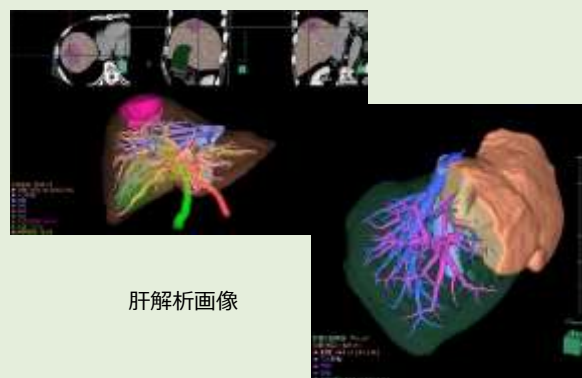
NASH（非アルコール性脂肪肝炎）ってご存知ですか？

NASHとは、アルコール摂取歴のほとんどない脂肪肝が原因で肝硬変、肝がんが発症する肝炎です。特に生活習慣病が原因で**糖尿病**、**高血圧症**、**高脂血症**などを同時に合併していることが多く、現在の日本では肝細胞癌の**2~5%**がNASH由来と考えられています。また、今後増加することが予想されています。



上の画像は、NASHにおける肝がんを発症し塞栓療法で治療となった一例です。

3D image



肝解析画像

3D画像構築

造影剤を使用し、肝臓の動脈・門脈・静脈、それぞれの時相で撮像し、3D画像を作成しています。肝解析の利点としては、立体視しやすく、手術での切除区域の体積容量や複雑な分岐形態の把握が容易になることが挙げられます。

今後取り上げて欲しい！というテーマがございましたらご連絡下さい



JCHO下関医療センター（診療放射線部）

TEL 083-231-5811（代表）

FAX 083-228-0338（地域連携部）